

ようおすすめします。管理者は一人でも多く		
前橋まつり ●応募資格 ●応募方法	(10月11~13日)のミス前橋を次のとおり募集します。 18~25歳の未婚女性学歴問わず、市内在住者又は在勤者 (ただし接客業に従事する者は除く) 応募者又は推せん者は申込書に住所・氏名・年令・職業を	ミス前橋を募集
●褒 賞	明記(郵送でもかまいません) ミス前橋 1名 賞金3万円のほか衣裳一式に賞品 準ミス前橋 2名 賞金1万5000円のほか衣裳一式に賞品 全応募者に参加賞1000円、推せん者にも賞品を贈呈	 ●申込先 市商政課又は商工会議所 ●締め切り 9月27日(金) ●審 査 9月29日(日)



いわけです。 時には石高15万石となり

陣屋杉跡」

【写真は酒井蒙亭所と上杉蘭信

なったことなどから、前橋として (主として天川原)などをと言われますが、上杉陣屋の杉と り、治水事業や産業など伝えられる巨木の根が、今なお酒 挙の代には、前橋の付近 行なわれ、地名も新しく 1707)でした。

井家の墓所内にあります。

て来たので、それを防いだところ った時、北条、武田の両軍が文め

前橋は昔は「厩橋」と言われま(何れも姫路城主)の墓で計14基の (延宝9年11687から 」に改めたのは、5代忠 その「厩橋」の名を現在

ほかに、伊勢崎藩主酒井下野守の

ものもあります。

竜海院は上杉謙信が厩橋城に在

13代忠学、14代忠宝、15代忠顕

代忠清は老中もつとめま にあるのが、11代忠道、12代忠実 大きろう

前橋の城主でしたが、 (1666)から延 (1680) ま 忠世、3代忠 のあった人で 軍と言われた 大老をつとめ 忠清は寛文6 9代約百50年

す。

同夫人の墓です。 質素な墓が初代重忠と 別に建つている比較的 造輪形塔がありますが

また西側に2基の石

す。 T, 墓所の東側

方柱形でほと の墓(何れも と忠行のもの でまことに立 んど同じ構造 親受、親本 忠孝、忠相 これは忠世 次が忠清

派なもの)で

で、墓所の西北隅に特 城主)次ぎは忠恭の嘉 並んで いるのが 忠以 (この人は10代で姫路 幕所をはいって右に

ー) 平岩親吉(ちかよし)のあと 城主となった慶長6年に前橋に移 その時徳川家康は「汝に 年(1658)現在のところに移 ったもので、最初は岩神村に建て られましたが、火災のため万治元

左折した突き当りですが、今は雑 されたものだそうです。 「寂光院」という小門をはいって 酒井家の墓所は、本堂の南、

じした。

草が生い 茂って、 さしもの墓所 も草におおわれていま

4.14

5

は、 慶長 6年 (160 々の墓があります。 ここの城主となったもの の竜海院に、元前橋城主ました。

0 墓

川越に移され、次いで重忠が前橋 竜海院は重忠の時に三河国から





井 氏 おぐり(10)

(とも の時 うづ